

【百貨店とデザイン会社のタッグ誕生】

ビジネスの力 × デザインの力で、社会をよりよい方向へ。

三越伊勢丹ビジネスソリューション事業部 × 日本デザインセンター
D2C向けソリューション提供の協業プロジェクトを開始。■会期：2022年1月11日（火）～ ■展開場所：GOOD MIND PROJECT ホームページ
URL：<https://www.imhds.co.jp/biz-solution/goodmindproject>GOOD
MIND
PROJECT

すべてはグッドマインドから。



MITSUKOSHI

ISETAN



上場企業など1,000以上の法人顧客を持つ、株式会社三越伊勢丹（本社：東京都新宿区、代表取締役社長執行役員 細谷 敏幸）ビジネスソリューション事業部（以下BS事業部）と、1959年創業のデザイン制作会社である株式会社日本デザインセンター（東京都中央区銀座4丁目・代表取締役社長 原研哉、以下NDC）は、ビジネス構想力とデザイン・企画力の、融合と高度化を通じて、さまざまな企業の課題解決をめざした協業事業「GOOD MIND PROJECT（グッドマインドプロジェクト）」を展開していきます。

本プロジェクトは、百貨店事業の他に、建装・物流・人材サービス・情報システム・旅行・金融など、分野の幅広いグループネットワークを持つBS事業部と、アートディレクター・WEB デザイナー・プランナー・コピーライター・フォトグラファー・映像ディレクターなど多くのクリエイターが所属するNDCによるD2C企業向けのオープンバージョンの場です。よりよい社会をつくろうという誠実な心＝グッドマインドでつながる企業をパートナーとして迎え、ブランド・新製品開発や流通支援のソリューションを提供しながら、サステナブルな視点を取り入れた持続可能なビジネスをめざしていきます。

■ 取組の背景と目的

・企業が向き合うべき課題は、本業を通じた社会課題の解決やSDGsへの貢献等も事業の中で重要な位置づけとなり、また、近年のデザインは、ブランドや商品を理想的に表現することから、社会課題の本質や解決のアイデアを分かりやすく可視化する力が期待され、ブランディングや製品等の企画段階において、その価値は高まっています。

・グッドマインドプロジェクトでは「今、ビジネスとデザインに求められるものは何か？」の答えの一つとして、百貨店がもつリソース（グループネットワーク、販売ノウハウ、販路等）とデザインの持つ力を掛け合わせ、売る場を持たないD2C企業に対して、共創型ソリューションを提供し、持続可能なビジネス展開をめざしていきます。

・2021年4月から、三越伊勢丹は、彩りある豊かな未来へ向けて「想像力を働かせ、真摯に考えることからスタートする」という想いを込めた「think good」という合言葉のもと、サステナビリティ活動に取り組んでおり、共創型の取組である本プロジェクトもその考えに基づいています。



本件に関するお問い合わせ

株式会社三越伊勢丹 MD統括部 マーケティンググループ MD計画部 広報・PR担当

TEL 03-3225-2474 FAX 03-3225-3681

ISETAN

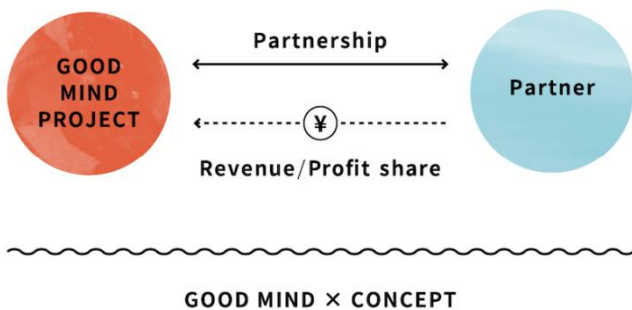
MITSUKOSHI

想定ビジネススキームについて

パートナー企業との契約においては、レベニューシェア※1やプロフィットシェア※2を採用することで、発注者と受注者という従来の関係とは違うフラットな協業を実現します。

※1：レベニューシェア：複数の企業がパートナーとして提携し、リスクを共有しながら生み出した売上を、あらかじめ決めておいた配分率で分け合う契約形態。

※2：プロフィットシェア：レベニューシェアと同様に、提携した複数の企業が収入の窓口となる企業の利益を、あらかじめ決めておいた配分率で分け合う契約形態。



GOOD MIND × CONCEPT

GOOD MIND PROJECT



今後予定しているプロジェクト

グッドマインドプロジェクトでは、幅広くさまざまな分野の企業と協業していくことを考えています。防災用品メーカーと取り組む、日常生活にもっと浸透する防災グッズの開発、住宅のリノベーションや廃材のアップサイクルと連動した新しいライフスタイル提案、100年以上の歴史と高い技術を持つ家具工場のブランド化推進、フードロス対策や生産者支援につながる取組など、一つでも多くの社会課題に、ビジネスとデザインの力を活かして応えていく予定です。

・プレミアムフードデリバリーサービス「QG DISH（キュージィ ディッシュ）」は事業構想からブランディング、運営まで

・ギグワークス株式会社（東京都港区虎ノ門2-10-1・代表取締役社長 村田 峰人）と共に、2022年3月中旬のオープンをめざしているフードデリバリーサービス「QG DISH（キュージィ ディッシュ）」。高感度上質市場をターゲットにするこのサービスはコロナ禍で深刻なダメージを受けている飲食業界やホテル業界の支援と共に、宅配サービスを通じたギグワーカーの地位向上を目的としています。

・本取組では、有名店や五つ星ホテルとのネットワークを持ち、富裕層ニーズを熟知する三越伊勢丹のグループネットワークを活かしたビジネス構想力と日本デザインセンターのデザイン力により、提携店の契約、ブランディング、WEBサイト、デリバリーカー・ユニフォームのプロデュース、スタッフの教育など、総合的に取り組んでいきます。昨年末にはトライアルとして、伊勢丹新宿店で取り扱うおせち12ブランド、17種類の予約配送を実施。デリバリースタッフやお客さまの反応を検証し、サービス向上に役立てていきます。



GOOD MIND PROJECT実施企業

株式会社 三越伊勢丹 ビジネスソリューション事業部

<https://www.imhds.co.jp/biz-solution>

上場企業等を中心とした約1,000以上の法人クライアントに寄り添い、三越伊勢丹の強み（暖簾・グループリソース）を活かした高品質・高付加価値なサービス提供を行なっている。クライアントやパートナーと共に、社会やクライアント自身の課題解決を通じて、豊かな社会・未来の共創をめざしている。

株式会社 日本デザインセンター

<https://www.ndc.co.jp>

1959年創業のデザイン制作会社。日本のデザインの発展と質的水準の向上を図る組織として、亀倉雄策、原弘、山城隆一、永井一正、梶祐輔らのクリエイターにより創立。グラフィック、サイン計画、展覧会のプロデュース、プロダクト、Web、映像など、多様な領域を横断してデザイン・クリエイション活動を展開。「本質を見極め、可視化する」VISUALIZEという技術により、最高の経営資源の形成に寄与することを志向している。

本件に関するお問い合わせ

株式会社三越伊勢丹 MD統括部 マーケティンググループ MD計画部 広報・PR担当

TEL 03-3225-2474 FAX 03-3225-3681

